

「まほろば通信」



同志社大学 政法会 奈良支部

第10号 令和8年5月

支部長就任のご挨拶

令和7年度総会で同志社大学政法会奈良支部長に選出いただきました。
馬場智巖と申します。

私は同志社香里高校を卒業後平成7年に法学部法律学科に入学し、平成12年度に大学院法学研究科を修了した後、平成14年から奈良市内で弁護士業を営んでおります。大学時代は安枝英紳教授（故人）の労働法ゼミに所属し、課外活動では体育会射撃部で活動しておりました。

私は奈良支部には創設時から参加しておりましたが、杉本支部長、松井支部長に続く3代目の支部長となり、先輩方が築き発展された奈良支部を増々盛り上げていかなければならないと、身の引き締まる思いでいます。同志社大学政法会は法学部創立100周年記念事業として平成6年

11月26日に発足しましたが、奈良支部はその地方支部の一つとして

平成27年に設立され、令和7年で満10周年となりました。奈良支部の設立後にはコロナ禍もあり、一時は活動が縮小し組織として存続が危ぶまれる厳しい時期もありました。しかし、その後同窓生のご助力を得て活気を取り戻し現在に至ります。

奈良支部の目的は、会員相互の親睦と啓発を図り、本部の事業に協力し、同志社大学法学部及び大学院法学研究科の充実発展に寄与することにあります。今後も会員の知的好奇心に応える企画や、楽しく会員相互の親睦と交流を図れる活動を実施したいと思っておりますので、会員の皆様におかれましては、奈良支部の活動への益々のご協力を賜れますようお願い申し上げます。

役員改選ならびに新役員体制のご報告

令和7年6月28日に開催されました、令和7年度の奈良支部総会において役員改選が行われ、新役員が選任されました。新体制のもと、支部活動のさらなる充実に努めてまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新役員のプロフィール

支部の活動を支える新役員の横顔をご紹介します。

学園前総合法律事務所
GAKUENMAE LAW OFFICE






弁護士 **馬場 智巖**
ばんば ともよし

〒631-0036 奈良県学園北1丁目11番4号
エル・アベニュー学園前401号

☎ 0742-53-7788 📠 0742-53-7787
✉ bamba@gakuenmae-lo.com

①役職 ②氏名 ③卒業年(学科) ④出身高校 ⑤職業 ⑥趣味・特技等

				
① 支部長	副支部長	副支部長	事務局長	会計
② 馬場 智蔵	今西 武史	越智 祥浩	野島 佳枝	熨斗弓子
③ 平成13年(院)	平成2年(法)	平成12年(法)	平成15年(法)	平成19年(法)
④ 同志社香里	明星(大阪)	北大和	同志社国際	同志社国際
⑤ 弁護士	地方公務員	地方公務員	弁護士	学校職員
⑥ 遠泳、登山、スノーボード	水泳・街道ウォーク・安っすい酒場を飲み歩くこと	弓道(高校時代)、乗馬(10年以上乗ってませんが)	旅行	スポーツ観戦

				
① 委員	監事	監事	顧問	顧問
② 川口 尚登	田畑 磐臣	米田 憲司	杉本 勝徳	松井 純一
③ 昭和59年(法)	昭和40年(法)	昭和54年(法)	昭和40年(法)	昭和50年(法)
④ 上野(三重)	鴨沂(京都)	高田	天王寺(大阪)	郡山
⑤ 会社経営(塾)	不動産鑑定士	参議院議員秘書	弁理士	銀行OB
⑥ 塾生との会話(孫と話している様な…)	将棋	音楽(フルートを少々)、サイクリング、競輪場通い	スキー	ゴルフ、テニス、スキー

不動産のことならお気軽にご相談下さい

株式会社 田畑不動産鑑定士事務所

取締役 相談役 不動産鑑定士 **田畑 磐臣**
(昭和40年卒) 携帯 090-8752-0980

代表取締役 不動産鑑定士 **田畑 惣臣**
〒630-8003 奈良市佐紀町 2826 番地の 1
TEL 0742-33-2688 FAX 0742-35-5587

うねび法律事務所
UNEBI LAW OFFICE

弁護士 **野島 佳枝**
KAE NOJIMA

〒634-0063 奈良県橿原市久米町 652-2 橿原市商工経済会館 1F
TEL 0744-26-6602 FAX 0744-26-6603
URL <http://www.unebi.jp>

令和6年度決算報告

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
令和5年度繰越金	516,497円	総会費用	74,600円
支部年会費(38人) (3000円×38人－振込料)	109,791円	会報印刷代・発送料・通信費	283,940円
政法会支部補助金	136,600円	送料・振込手数料	1,650円
広告料収入	80,000円	振込用紙作成料	370円
収益金(自衛隊訪問－振込料)	24,400円	出欠ハガキ代	4,399円
総会祝金	30,000円	本部からの会報等送付料	19,740円
		(小計)	384,699円
		令和7度へ繰越金	512,589円
計	879,288円	計	879,288円

令和7年度 事業報告


(1) 支部開催行事

開催日		内容	
令和7年	5月23日 土	同立戦(硬式野球)と懇親会 ※野球観戦は雨天中止	
	6月28日 土	令和7年度支部総会(奈良 百楽)	
	10月4日 土	亀の瀬地すべり歴史資料室見学ツアー	
令和8年	1月23日 金	令和8年新春懇親会	
	5月10日 日	同立戦前夜祭観覧(京都パルスプラザ)	

(2) 支部役員会議

開催日		開催日	
令和7年	★4月28日	7年	★12月16日
	5月27日		12月25日
	6月23日	令和8年	1月19日
	7月28日		2月25日
	8月27日		3月30日
	9月29日		4月30日
	10月30日		5月 日(予定)
	11月25日		

★は対面会議、その他はWeb



特許・実用新案・意匠・商標・著作権に関する
出願、異議、審判、審判、訴訟、鑑定、調査等
について電話でもお気軽にご相談下さい


知的財産権の総合コンサルタント

杉本特許事務所

弁理士 杉本 勝徳 弁理士 内山 邦彦 弁理士 齋藤 進 弁理士 岡田 充浩 弁理士 辻 忠行 弁理士 阿野 清孝

杉本特許事務所和歌山支所
〒640-8033 和歌山市本町2-1 フォルテワジマ 6F
TEL(073)426-2631・FAX(073)426-2329

本社
〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1-13-9
TEL(06)6772-6006・FAX(06)6772-6048
URL <http://www.sugimoto-patent.com/>
E-mail : sugimoto@sugimoto-patent.com



著：杉本 勝徳

令和7年度 開催行事レポート

春季同立戦（硬式野球）観戦と懇親会

同志社大学政法会奈良支部 同立戦応援ツアー

日時 令和7年5月24日（土）14時集合

参加費 1200円（チケット代）
5000円（懇親会代）
※交通費は各自負担ください

【集合場所】 野球観戦：京都市営地下鉄 四条駅 北改札前14時集合
懇親会：隆礼酒場 ともしび 17時30分集合
電話 050-5593-9018（懇親会会場）

【申込期限】 5月19日（月）まで下記URL又はQRコードから
<https://forms.gle/vhPQFYQj3duFINSc6>

【行程】 四条駅→阪急百貨店駅→かささぎスタジアム→野球応援→四条駅→懇親会 隆礼酒場（わかさスタジアム）まで送って行きます。

令和7年5月24日（土）に同立戦（硬式野球）の応援ツアーを企画しました。しかし、残念ながら試合は雨天中止に・・・とはいえ懇親会会場はキャンセルできないので、申し込みいただいた8人の会員に参加いただき、懇親会だけ四条烏丸で実施しました。2次会は祇園にあるオールディーズのライブハウスで、懐かしいナンバーを楽しみました。その写真撮り忘れ・・・



ライブハウス スペースシオン（京都市）

令和7年度支部総会



快晴の令和7年6月28日（土）創立10周年に当たります【第11回 同志社大学政法会奈良支部 定期総会】が、いつもの北京料理 奈良百楽にて開催されました。



奈良百楽の総会会場からの景色。若草山が望めます

ALEXGENERALL.O.
アレックス総合法律事務所

ALEX総合法律事務所

代表弁護士 栗須直樹

奈良市学園南3-1-5西部会館7階
0742-52-7330
office@alex-law.jp
http://www.alex-law.jp

奈良弁護士会所属

naraha

弁護士 林 揚子
Yoko Hayashi

弁護士法人ナラハ 奈良法律事務所

〒631-0822 奈良市西大寺栄町3番27号泉谷ビル1階
TEL 0742-81-3323 FAX 0742-81-3324
<https://www.naraha-law.jp>



川崎教授のご講演です

大槻政法会長（本部）のご挨拶の後、総会の議事は滞りなく進みました。今期は役員改選の時期であり、現在静養中の松井支部長に代わり馬場副支部長が新支部長に就任しました。

総会終了後は、同志社大学法学部長・法学研究科長の川崎友巳教授より「犯罪と刑罰の現在（いま）」という演題にて、ご講演をいただきました。刑法犯罪件数の推移や拘禁刑の特徴、刑務所の現状など、興味深いお話を拝聴しました。



次にお待ちかねの懇親会では、鈴木組織委員長による乾杯のご発声で始まりました。



若林さん（H4）フラのヘッドバンドがお似合いです
 今回の懇親会は、今西 新副支部長が企画演出担当 まずは、小嶋さん（S56）によるウクレレ演奏です。「演奏時、役員は先輩の後ろでフラダンスを踊ること。裏切りは許しまへん」と企画担当者からの厳しい注文があり、役員一同遵守し踊っておりました。最後のカレッジソングは、西村さん（H3）が初斉唱。

例年とはひと味異なった懇親会に、会場は大いに盛り上がっていました。

大槻会長・長島副会長・鈴木組織委員長始め、松本大阪支部長・長手神戸支部長・高原福井県支部長谷岡滋賀支部長代行・榎本東海副支部長各位には、遠方ご多用中にもかかわらずお越しくださりありがとうございました。



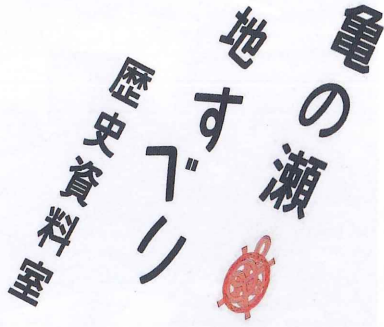
高級ハンドバッグ・服飾小物 卸

城東株式会社
 代表取締役 城野正敏

〒537-0012 大阪市東成区大今里三丁目
 TEL (06) 6981-0025
 FAX (06) 6981-0026

Luxury Handbags & Fashion Accessories Wholesale

亀の瀬地すべり資料室見学ツアー



大阪の秘境駅で有名な河内堅上駅に集合

に行ってきました！

奈良支部では、支部交流事業として、令和7年10月4日（土）、大阪府柏原市にある、「亀の瀬地すべり歴史資料室」見学ツアーを開催しました。懇親会から合流したメンバーもあわせて19人が参加。亀の瀬地すべりの歴史、地すべりのメカニズム、地すべり対策工事についての社会見学です。



ボランティアガイドさんが、とても熱い方でした。おひとり、カメラ目線の方が（笑）



いつも忘れがちな集合写真も今回はバッチリ！

つづいて施設の見学です。資料室からでたところ、ちょうど雨も止んでました。地すべりから、住民の安全を守るために奮闘する土木技術者の努力を感じました。



地すべり対策の集水孔を全員真剣にのぞき込む



ツアーの目玉、トンネル内でのプロジェクションマッピング。美しい！



旧亀の瀬トンネル入口前でパチリ

見学終了後、河内堅上駅まで戻り、JRで王寺駅前前の懇親会会場まで移動。今回は、お上品に和食割烹の宴会場に、3人が合流して、飲み放題とおいしい会席料理で盛り上がり、最後は福本さん（H27）のリードによる、カレソンで締めくくりました。皆さん楽しかったですね、お疲れ様でした。濃ゆーうくて、楽しい秋の一日を過ごせました。



令和7年10月4日(土)開催決定

政法会奈良支部交流イベント

大阪府と奈良県の府県境に位置する亀の瀬地すべり。昭和6年に発生した地すべりは大和川がせき止められ、鉄道のトンネルも圧壊しました。

地すべり対策はほとんどが地下掘削物です。山の中には地すべりを止めるために、たくさんの杭や排水トンネルなどがあり、地上からは見ることができません。ぜひ、地下探検に行きましょう。



- 見学ツアー：JR大和路線河内堅上駅 14時集合 徒歩20分
- 懇親会：味わい処寿本店(王寺町王寺2丁目10-11 0745-73-8228) 王寺駅南口徒歩3分 16時30分開始
- 参加費：6,000円 (河内堅上駅から王寺駅までの交通費は各自ご負担ください)
- 対象者：奈良県内在住・在勤の同志社大法学部卒業生及びその同伴者
- 申込締切：令和7年9月27日(土)

- 予約申し込みは右のQRコードから



❖ 令和8年奈良支部新春懇親会

令和8年1月23日（金）に新春懇親会を開催しました。

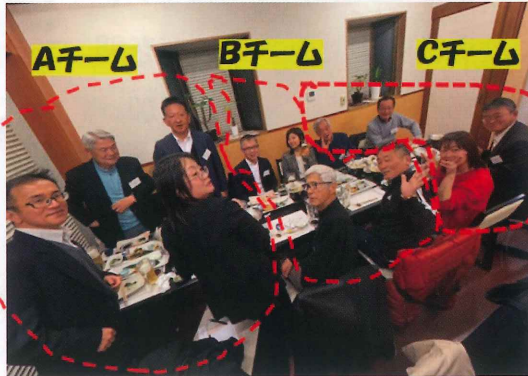
とても寒い日でしたが、大和八木駅近くの居酒屋山葵に、自宅や職場から直接の方も。世代を超えて会員他21名の方にご参加いただきました。



馬場支部長が、公務で欠席のため、越智副支部長のあいさつ、米田監事の乾杯で静かに・・・はじまりました



近況報告もかねて、自己紹介 鈴木さん(S38)からスタート！先輩寒い中、大和八木までありがとうございます。



今回も、会員の世代間交流を図るため、年齢構成を平準化し、4人ずつ5チームで着席していただきました。

世代を超えて、美味しい料理とお酒（当然、飲み放題）で盛り上がりました。



お酒も入り、各チームで盛り上がりだしたら、すごいレベルの大歓声スマートウォッチもこの表示が（笑）「このレベルの音に30分さらされると聴覚・・・」と警告表示も出現



敗者復活戦で、Cチーム 仲谷さん(H11文卒)が一発で決め、最下位からの大逆転！Cチームが第3位で賞品をゲット

さあ新春懇親会恒例！グループ対抗ゲーム大会の開催です。今年は正月休みを返上し、企画制作した「腰振りけん玉ゲーム」です。若い会員が入れるのに苦労する中、鈴木さん(S38)・伊藤さん(S45)が一発で入れ、ガッツポーズ！盛り上がりすぎて、この時の写真撮り忘れです・・・（残念）



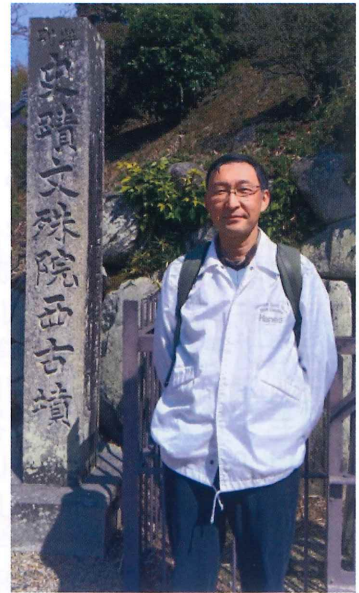
見事に優勝、準優勝、敗者復活戦を制したBチームDチーム、Cチームには、賞品が授与されました。また入賞できなかったチームにも、素敵なトートバッグがプレゼントされました。榊原さん(H4)のカレソン♪とDoshisha Cheerでお開きとなりました。みなさん、お集まりいただきありがとうございました。

■ 会員コラム

【生成AIと仕事】

越智祥浩(H12)

現代社会において「生成AI」という言葉を見聞きしない日はないと思われ
ます。仕事をはじめとして様々な分野で活用している人もいれば、「それっ
て何?」「チャッピー?どうやって使うの?」という人まで様々いることで
しょう。こういう先端技術に程遠いように思われがちな公務員の世界でも、
生成AIの活用は進んでいるところです。総務省は「自治体におけるAI活用・
導入ガイドブック〈導入手順編〉(第4版)」の中で生成AIを「デジタル技
術による作業の代替にとどまらず、仕事の質とスピードを大幅に高め、飛躍
的な業務効率化が期待」されるものとしています。



(安部文殊院にて)

実際どのように活用されているか、執筆当時(令和8年2月)在籍している田原本町での活用状況を紹
介しながら、これからの国や自治体における生成AIについて述べてみたいと思います。

田原本町では、令和6年7月にPolimill 株式会社と連携協定を締結し、10月からすべての職員が、同社
が提供する行政向け生成AI「QommonsAI」を利用できるようになりました。利用開始前の8月には、全
職員を対象にこの生成AIの概要と利用にあたっての注意点を学ぶ研修会を開催しました。

実際どのようなことに使われているかといいますと、文書作成、議会答弁案、会議録検索、アンケート、
校正、国等への要望書、調べ物など、様々なことに使われています。よく「AIで仕事が効率化する。」と
言われますが、その1例として、国等への要望書の素案作成が、1件当たり3時間かかっていたものが1
時間でできるようになり、より内容を詰めることができたというものがあります。昨年6月にNHK奈良放
送局で答弁作成の様子を放映されたのをご覧になった方も多いと思います。あのような感じで使われてい
るのです。この放映の時点で、職員の36%が利用したことがあると回答しています。

AI任せで大丈夫なのか、という疑問があると思います。AIはインターネット上の情報や人間が学習させ
た情報をもとに、言葉のつながりから確率上次に来る可能性が高いものを生成するので、情報の拾い方
によっては事実と違うことを表示してしまうことがあります。安宅関で弁慶が白紙の巻物をさも本物の勧進
帳のように読み上げているみたいな感じ、とっては言い過ぎでしょうか。つまり、利用する職員は、生
成AIが作ったものが正しいか、確認することが極めて重要であり、それを実行することが求められていま
す。また、利用するにあたっては、AIへの指示(プロンプト)をいかに上手に作成するかが、AIの性能を
より引き出すことにつながる、ということ意識する必要があります。チャット形式でいろいろ答えてく
れますが、プロンプトをうまくくみ上げるかで、より高い性能を引き出せるかが違います。そのためには
、職員がより論理的なプロンプトをくみ上げることができるか、その能力が必要となります。よく利用す
る職員が論理的に育っていくという作用もあります。

“生成AIは、公務の効率化と質の向上に大きな可能性を秘めています。しかし、その力を最大限に引き
出すためには、職員一人ひとりがAIの特性を理解し、適切に活用する責任があります。これからも技術と
人が協力し合い、より良い行政サービスの実現を目指して、公務員は日々頑張っています。なお、この文

章は、私が1時間半ほどパソコンをたたきながら作成した文章をAIに読み込ませ、“…”をAIに10秒ほどでまとめてもらいました。いかがでしょうか。

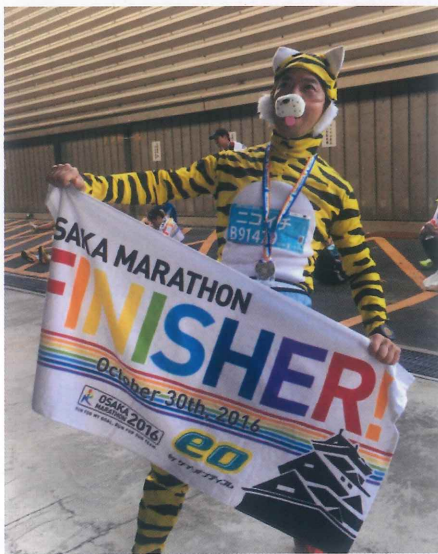
【もっと遠く、もっと長く、もっと楽しく】

安藤政秀（H2）

私はお世辞にも運動好きとは言える人間ではなかった。中学・高校時代はもっぱら帰宅部であったが、唯一、子供の頃から家族やボーイスカウトで連れて行かれたスキーだけは人並みに滑れたこともあり、大学ではスキーのサークルに入っていた。それも大学を卒業するとそれほど行かなくなってしまった。

そんな私が、実は今では世間でいうところのランナーの仲間入りをしている。それも「変人」と言われる部類に。一般的に「人が走る」という理由は、大抵の場合は「痩せるため」という理由がほとんどだと思っている。今でも、アドレナリンが出て走ることが楽しくなる「ランナーズハイ」などという状態は体験したことがない。それでも帰宅部の私が走るようになったのは、31歳の時に生まれた2人目の子供が長女に続いて女の子だったことである。20代の頃に「太るわけがない」と自負していた私も人並みに太り始め、中年と言われる部類に足の小指くらいは突っ込み始めており、「気のせいだ」と思い込ませているのも限界になりつつあった。このままでは、年頃になった娘という生き物が「パパの服と一緒に洗って欲しくない」、「パパを友達に紹介したくない」などという人の心を傷つける言葉を平気で口にするはずで、こんなに可愛い娘たちがそんなことを口にするのを信じたく無いと思いながらも、今からできることを考え、渋々走り始めたのがランナーデビューのきっかけである。

その後のプロセスは端折るが、結果として初マラソンを4時間切り（サブ4と言う）という華々しいデビューを飾った私であるが、一般的にサブ4を達成したランナーは次は3時間半切り（サブ3.5）というのを目指すが、私の場合は違った。正直なところ、繰り返しになるが、フルマラソンを走っているときに楽しいなどと思うことはほとんどない。その理由はシンプルで、「ゼーゼー、ハーハー」がしんどいのである。一方で、ちょうどその頃、ランニング友達が増えていて、その中にはフルマラソンより長いウルトラマラソンなどというものを走る「頭のおかしい人達」がいて、「こっちの世界はいいぞ。歩いてもいいんだ。」などという甘い言葉に誘われ、そっちの世界に足を突っ込むことになる。そして、50キロ、70キロ、100キロ、140キロと完走（完踏ともいう）し、ついに250キロという大会を完走することになる。気づいてみれば、自分はいつしか「頭のおかしい人達」の世界に入っていたのである。



また、いかに練習とはいえ、夏の暑い中、アスファルトの上を走るのは修行以外のなにものでもないが、ふとしたきっかけで、山の中を走るトレイルランニングというスポーツの存在を知る。

その昔、親父に連れて行かれ、泣きながら登った北山や蓬萊山、金剛山などの記憶が今となっては楽しい記憶になっている私にしてみれば、山の中なら涼しく走れるんじゃないか？という勘違いもあり、いつしかトレイルランニングの世界に足を踏み入れることになる。

余談であるが、辛いことが薄れ、楽しいことだけが頭に残るのは、人間が生きていく上で身につけた特殊な能力だと信じている。

ロードランニング（平地のアスファルトを走るランニング）で長距離を走れるようになっていた私は、トレイルランニングでも次第に距離を伸ばし、最後には当時トレイルランナーにとって夢の舞台であったUTMF（Ultra Trail Mount Fujiの略で、富士山の周りの山々100マイル（160キロ）をぶっ通しで走る競技：現在はFUJIに名称変更となっている）も完走することができた。

ロードランニングの250キロも、40時間以上かけて160キロ山の中を走る（歩く）トレイルランニングも、完走するためには普段の練習の積み重ねが大切なのは言うまでも無いが、最後は精神力だと言い切れる。40時間もあれば、雨も降れば風も吹くし、夜中もヘッドライトをつけて進むわけであるが、足が痛いとかしんどいと言うのは、やる前からわかっていることなのだ。それを理由にやめてしまいたいのだ。その証拠に、やめてしまっただけに、その後も走り続けている友人や他のランナーを見ると「なんでやめてしまったのか」「もう少し進めたんじゃないか」と言う後悔の念で、涙が出てくるのである。今、私はフルマラソンでは過去の自己ベストより遅いタイムでしか完走できないし、超長距離のレース



にもあまり出れていない。それも自分に対する甘えだと思っているが、一方では人生において大切なものが変わってきたのかもしれないと感じている。努力の甲斐あってか、娘たちはそれほどパパのことを嫌いになっていないし、本来の目的は達成できたと思っている。

最近、生まれ故郷の奈良のことを改めて良いと思える年になり、ランニング友達を、飛鳥から奈良まで、「山の辺の道」を使って42キロのファンラン（楽しんでゆっくり走ることに誘うなど、ランナーにしかできない古都奈良の楽しみ方を見つけている。

繰り返しになるが、未だに「走る」という行為を楽しんでいると思っていないし、娘と一緒に走ってくれるなどという幻想もとっくに消えているが、唯一楽しみがあるとすれば、今3歳の孫（男の子）がじいじの趣味に付き合ってくれるという幻想ぐらいである。

その孫が、泣きながらも山について来てくれて、自分が亡くなった後に、「じいじとの思い出が楽しい部分だけ残っていれば」と言うのが次の目標である。

【奈良支部年会費について】

奈良支部では、会報の作成・発送や総会の開催などの運営費として、**年会費（3,000円）**を設けております。年会費の納付方法は、下記のいずれかの方法がございます。

【① 総会参加時に受付でお支払】（強くオススメ）

【② 指定口座へのお振込み】 下記口座へ直接お振込みください。振込手数料はご負担いただきますが、**手数料相当額を含めて合計 3,000円**となるようお振込みください。

振込先名義：同志社大学政法会奈良支部（ドウシシャダイガク セイホウカイ ナラシブ）

〔ゆうちょ銀行から振替〕 記号14590 番号 24569521

〔ゆうちょ銀行以外から振込〕 ゆうちょ銀行 四五八（ヨンゴハチ）普通 2456952

【③同封の振込用紙によるお支払】 会報に同封の青い振込用紙をご利用いただき、郵便局でお振込みください。振込手数料はご負担いただきますが、**手数料相当額を含めて合計3,000円**となるようご納付ください。（郵便局の窓口で通帳・印鑑持参→（手数料）146円 現金による振込→（手数料）550円）


同立戦前夜祭 観覧ツアー参加者募集

伝統ある同志社・立命館両校応援團による演舞演奏

開催日	令和8年5月10日（日）
集合場所	近鉄竹田駅 北改札前 12:30
参加費	500円 （懇親会費は別途）
開催場所	京都パルスプラザ（京都市）

■ 申込：QRコードより

■ 懇親会：終了後、桃山御陵前駅周辺で開催



お申込みはこちら▶



締切5月7日

観覧ツアーは、このQRコードから申込

【編集後記】

昨年度の奈良支部では、同立戦観戦、亀の瀬地すべり歴史資料室見学ツアー、新春懇親会など、計4回の交流イベントを開催しました。これまで総会だけに参加されていた方にも、イベントに足を運んでいただけようになり、会員同士の距離もぐっと近づいたように感じています。世代を超えた交流も少しずつ広がり、奈良支部らしい温かなつながりが生まれてきました。

同志社大学政法会奈良支部が、皆さまにとって人生の中でふと立ち寄れる場所、そして固いきずなを感じられる場となればうれしく思います。これからも会員同士の交流を大切にしながら、楽しく参加できる活動を続けていきたいと思っております。今後とも政法会奈良支部をどうぞよろしく願いいたします。

★★★支部役員一同★★★

第12回 奈良支部 定期総会のご案内

■令和8年6月27日（土）11時15分（受付）

- ▼場所 中国料理 百楽 奈良店（奈良市東向中町28 奈良近鉄ビル8階）
- ▼時間 総会：11:30～12:00（事業報告・会計報告・予算・事業計画等）
講演会：12:00～12:50
懇親会：12:50～14:45
- ▼会費 懇親会費 7,000円

（当日受付で年会費をご納付いただく場合は、3,000円を別途お支払いください）

なお、総会・懇親会にご欠席される場合は、6月16日（火）までに同封の振込用紙よりお支払いいただく方法がございます。（※P10に年会費の納入方法について、ご案内しております。）

【演題】同志社と日本の政治学

【講師】飯田 健 氏

同志社大学法学部政治学科教授

専門：政治行動論、日本政治、アメリカ政治

1976年京都市生まれ。

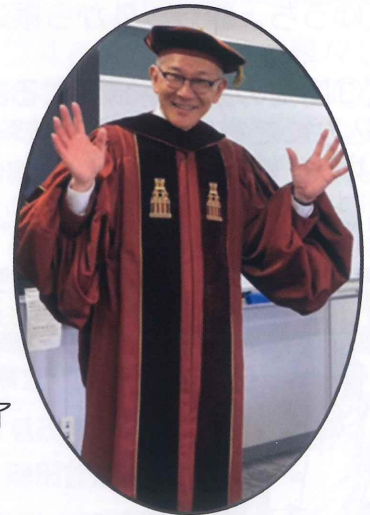
1999年同志社大学法学部政治学科卒業。

2001年同志社大学大学院アメリカ研究科博士前期課程を修了

2007年テキサス大学オースティン校大学院政治学博士課程を修了

（Ph.D. in Government）。

早稲田大学、神戸大学を経て2013年から同志社大学教授



【総会参加申込方法】

右のQRコードまたは、下記のURLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/8Dxuqk1omWNhN3uC8>

出欠のお返事は、**令和8年6月16日（火）**までの受付となっております。

（※今回より出席はがきを同封しておりません。あしからずご了承ください。）

参加申込方法でお困りの際は、下記までお問い合わせください。

0744-26-6602（事務局長 野島 うねび法律事務所内）

支部総会申込用
QRコード

